

【別紙様式 = 中学校用】

都道府県番号	13
都道府県名	東京都

【 】

. 学校名及び規模

学校名	文京区立第五中学校					
学年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	0	6	16
生徒数	58	58	68	0	184	

研究の概要

(1) 研究主題

「生徒一人一人の学力を伸ばすための指導法の工夫・改善」

- 観点別学習状況の評価及び評価の工夫改善とそれに伴う授業実践 -

(2) 研究主題設定の趣旨

全教科・全学年において個に応じた指導の展開をするために、習熟度に応じた少人数編成授業・チームティーチング(TT)・選択履修幅の拡大を全校での指導体制として確立する。また、全教科・全学年において指導と評価の一体化を図って、指導法の工夫・改善をし、学力の向上を図る、との基本方針の下、校内研究と授業実践により追究する。

研究の概要

(1) 研究推進体制の工夫

校長 - 校内研究推進委員会：教頭・フロンティアティーチャー・推進委員(6名) - 教科部会

(2) 研究の実際

全教科・全学年において個に応じた指導体制の確立

ア 習熟度別少人数編成による授業(全学年 数学科、英語科)

イ ティームティーチング(TT)によるきめ細かい指導(全学年 社会科、保健体育科)

ウ 可能な限り選択できる選択教科履修幅の拡大(全学年 全教科)

全教科・全学年において指導と評価を一体とした指導法の工夫・改善

ア 観点別学習状況の評価の工夫を図る

イ 生徒の観点別学習状況の達成率を高めるための指導法の工夫・改善を追究する

(3) 研究の成果と課題

【成果】

習熟度別少人数編成による授業(全学年 数学科、英語科)

チームティーチング(TT)によるきめ細かい指導(全学年 社会科、保健体育科)

可能な限り選択できる選択教科履修幅の拡大の実施の実現(全学年 全教科)

全教科・全学年において指導と評価を一体とした指導法の工夫・改善

全教科・全学年において、学力の向上を、各生徒の観点別学習状況の達成率を高めることとし、観点別学習状況についての分析をし、それに基づく指導法の工夫・改善を授業実践を通して追究した。

全教科・全教員が生徒の実態を観て、本年度に重点とする観点を選び、研究の視点とした。

【課題】

個に応じた指導体制の充実

指導と評価を一体とした研究体制の充実

研究成果の検証の方法

(4) 研究成果の普及の方策

本事業について保護者、学校運営連絡協議会委員、地域の人々等への周知

- ・保護者会での説明や報告、学校運営連絡協議会での説明や報告
- ・学校だより（毎月発行）での紹介
- ・授業公開の実施（年2回、土・日曜日を含めたのべ6日間）
区内および都内の学校等への普及
- ・平成16年1月22日、文京区主催「『文の京』の明日を創る教育のつどい」において区民向けのパンフレットに本校の取組を掲載、配布。
- ・平成16年2月に本校の取組についてパンフレットを作成し、都内の全中学校、教育機関、区内全小中学校、本校の保護者、地域関係者、関係機関等に配布し、普及と周知を図る。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	6学級以下 13～18学級 25学級以上	7～12学級 19～24学級		
【指導体制】	少人数指導 その他	T・Tによる指導		
【研究教科】	国語 外国語 体育	社会 音楽 その他	数学 美術	理科 技術・家庭
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	